



梅ヶ島出張所の声

私は、平成26年5月から運転手として勤務する森と申します。25年前、2年間井川で勤務した事があり、山間地の道路は知っているつもりでも、油断できない場所が多くあります。

出張所長から、梅ヶ島の大谷崩の気候について、6月から9月にかけて降水量が多く、12月から4月頃まで雪が降り、北海道の札幌に匹敵する気温で厳しい気候と説明を受けました。

カーブ、狭い道路の手前では速度を落とし、安全運転で勤務していきます。今後とも、よろしくお願いいたします。



「第7回 親子で大谷崩の森づくり」を開催～5月25日(日)～

新緑深まる中、今年も一般住民、富岳館高校生、漁業関係者など約80名の参加により、「大谷崩で植樹体験」が開催されました。この植樹体験は、「いのちの森づくり静岡少年団を支援する会」が主催し、NPO法人いのちの森づくりネットワーク、安倍川を育てる会、建通新聞社、静岡県砂防ボランティア協会の後援で開催されました。

参加した子供達は、実生種のヤシャブシやヤマハンノキの苗木を入れた再生紙鉢を山腹に植樹することにより、土砂災害を防止し、豊富な地下水や湧水の源となり、人々の生活に恵みをもたらすことなどを体感して、良い汗をかいた一日でした。



大谷崩をバックに全員で記念撮影(お疲れ様でした)

有東木沢「災害復興之碑」

今号では、有東木地区において工事着手した杉の木沢砂防堰堤工事を紹介しますが、有東木地区は昭和57年の台風10号により被害総額20億円という壊滅的な被害を受けました。この復興に尽力した人々の功績の証「災害復興之碑」が有東木バス停横にありますので紹介致します。

【建立者:有東木町内会、建立:昭和60年3月20日、災害名:台風10号(昭和57年7月31日～8月3日)】

建碑の辞

有東木沢は江戸の昔から豊富な清流を利したわさびが栽培されており静岡わさびのふるさとである。

昭和57年7月31日～8月3日、台風10号が当地を襲い、未曾有の集中豪雨(降雨量1,008mm)にみまわれ、沢は逆巻く濁流と化し、わさび田、茶畑を押し流し、道路や橋梁を破壊し、被害総額は20億円余に達し壊滅的打撃を受けた。

今ここに有東木沢は2年半の年月と13億余円の巨費を投じた災害関連事業によりかつての流れを一新し甦った。

これは国、県、市の絶大なる支援、工事施工業者の献身的努力、町民の土地への強い愛情に支えられた協力と理解が結集した成果である。

川を愛し地域を育て復興に尽力した人々の功績の証としてここに碑を建つ。



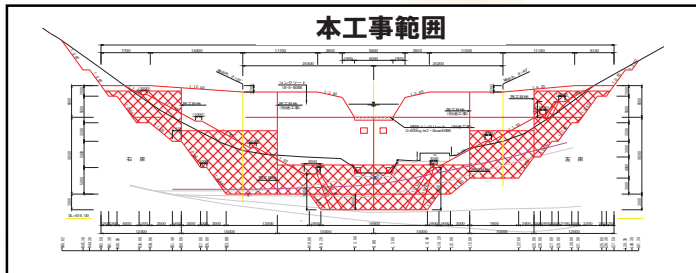
有東木沢 災害復興之碑 昭和60年3月

「工事だより」平成25年度 安倍川水系杉の木沢砂防堰堤工事

【施工者:(株)白鳥建設、現場代理人:大口 昌彦、監理技術者:杉山 徳生、
工期:平成26年3月12日～平成27年3月16日】



有東木地区の砂防堰堤設置イメージ図



有東木地区は、標高500～600mの山間に位置する70数戸の集落であり、中山間地域の景観豊かな地区です。古くよりわさびやお茶の栽培が行われ、わさび栽培発祥の地として知られています。



残土処理場の跡地利用イメージ図

本地区は、土石流危険渓流として指定されていることから、国土交通省では杉の木沢、有東木西沢、上有東木沢の3基の砂防堰堤を計画し、このほど1基目の杉の木沢砂防堰堤に工事着手することとなりました。

砂防事業にあたっては、地区の安全度の向上を図るとともに、観光・地区の定住化を促進するため「有東木夢プロジェクト」を地元・市と連携して立ち上げ、検討してきました。

市道を工事用車両が通行するため、地域の皆様や行楽客の方々にはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

山葵(わさび)栽培発祥の地

約400年前、有東木沢の源流に自生していたわさびを集落内の井戸頭という湧水地に植えたところ、適地で繁殖したのが栽培の始まりだそうです。

徳川家康に献上したところ、その珍味を賞賛され天下の逸品として村から門外不出の御法度品になりました。徳川家の家紋が葵の紋であったことから珍重されていたそうです。

日本一の清流「安倍川」の支川、有東木沢。わさびは水が命。四季を通じて14℃程度の豊富な湧水がわさび栽培を支えています。



わさび栽培発祥の地



記念碑建立について

編集後記

今年も5月21日に「モリアオガエル」が出張所の池の木に産卵してくれました。親ガエルの賑やかな鳴き声、新田地区の豊かな自然に感謝です。

また、6月は「土砂災害防止月間」です。梅雨時は雨が多く土砂災害が発生しやすい時期なので気象情報に注意しましょう。

【土砂災害防止月間】の主な行事

- ①がけ崩れ防災週間〔6月1日～7日〕
- ②「みんなで防ごう土砂災害」青葉シンボルロード〔6月21日(土)〕
- ③土砂災害防止に関する絵画・作文の募集〔6月1日～9月15日〕

皆様からの情報やご意見を募集しますので、以下までお願い致します。

Tel:054-269-2003、E-mail:http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyuu/02_office/toiwase.html



今年もモリアオガエルが産卵

